

第310回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和7年7月28日（月） 11:00～12:00

2 開催場所 エフエム栃木本社 会議室

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 5人

（1）出席委員の氏名 小笠原 伸 （委員長）
君島 理恵 （副委員長）
青木 敬信
新井 啓泰
宗像 信如

（2）放送事業者側出席者 仲山 信之（代表取締役社長）
岡本 明子（放送部長）
渡辺 裕介（放送部長代理）

4 議題 （1）番組の試聴及び意見交換
（2）次回開催日程について
（3）その他

5 議事の概要

（1）番組の試聴及び意見交換

毎年7月後半に開催されているさくら市の地域行事「氏家商工まつり」。その熱気と賑わいを、現地から生放送で届ける特別番組。タイトルは「氏家商工まつり2025 公開生放送」で、さくら市の提供番組となります。

事務局： 出演は、特設スタジオ担当がさくら市PR大使も務めているフリーアナウンサー、須賀由美子。リポーターを山本亜里紗（RBアナウンサー）が担当しています。会場の様子や、翌日の見どころなどを紹介しています。祭とラジオの特別番組がコラボするのは今年で12回目となります。それでは、祭の1日目、7月19日の夜に生放送となった特別番組をお聴きください。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：「氏家商工まつり」のPRがメインであるため、現地からの放送で、「楽しいですよ」、「美味しいものがありますよ」と、繰り返し伝えるのは分かりやすく良いと思う。祭りの2日目にあたる、翌日のPRもしていたが、アクセス方法など、基本的な情報については丁寧に扱ってほしかった。

委員：お神輿や、お囃子の音が入ってくる場面でも、番組のBGMが聞こえていたが、場面に応じて環境音を活かして、BGMは無くした方が、より聞きやすく、臨場感も伝わったと思う。

委員：代わる代わるゲストが登場し、マイクの前で話すことに慣れていない人もいたので、須賀さんのトークのウエイトが大きかったように感じる。予想外の展開がある中でも、うまくナビゲートできていた。

委員：「地域のおまつりらしさ」がとても伝わる内容だった。ゲストとのトーク中にお神輿が近づいてきて、急に話題が変わったりする部分も生放送ならではの面白みだと思えた。

委員：こういった番組を、放送エリアの広い「県域放送」でやっていることに大きな意義がある。他の市や町とも同様の取り組みができると良いと思う。

(以上)

(2) 次回開催日程について

8月は休会とし、次回の開催を 令和7年9月22日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

(3) その他

特になし

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

番組スタッフと共有し、さらに番組の質の向上に努めることとしました。

(令和7年8月4日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 8月3日(日) 19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし